

# 健康づくりのためのアンケート結果 ～健康あさご21～

市は、平成17年度に策定した健康増進計画「健康あさご21」により「みんなで創る すこやかなまち・朝来」を実現するため、市民の皆さんと健康づくりの推進に取り組んできました。

平成22年度に計画を見直すとともに、新たに「食育推進計画」を加えて策定しています。計画に先立ち、市民の皆さんの健康づくりの実態や意識について、アンケート調査を行いましたので調査結果を紹介します。詳細は市のホームページに掲載しています。

## 就学前児童の保護者の調査結果(抜粋)

### ●お子さんは、ふだん朝食を食べますか？

- ・毎日食べる：93.9%
- ・週に1～6日食べる：4.3%
- ・食べない：0.2%
- ・不明：1.7%

1歳以上の子どもで、朝食を「毎日食べる」子どもは93.9%で、前回調査(平成16年度)より5.1ポイント増えています。また朝食を「食べない」子どもは0.2%で、前回調査より0.9ポイント少なくなっています。

#### □調査対象

- ①市内に居住する就学前児童の保護者
- ②市内に居住する15～64歳の青壮年

#### □標本数

- ①1,000件(回答者数 544人)54.4%
- ②3,000件(回答者数 1,311人)43.7%

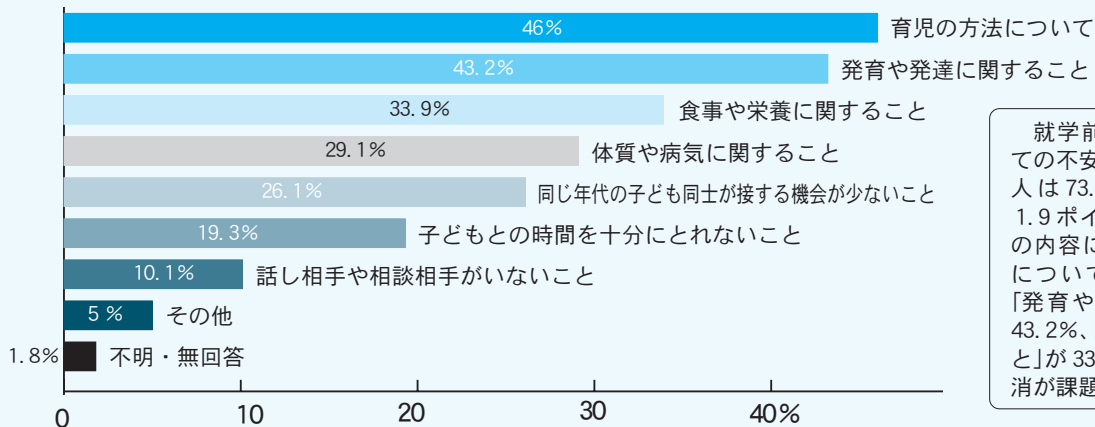
#### □調査期間

平成22年1月19日～31日

### ●子育てに関して、不安に思ったり気になることがありますか？

- ・ある：73.2%
- ・ない：26.1%
- ・不明：0.7%

### ●どんなことが不安ですか？



就学前児童の保護者で、子育ての不安や気になることがある人は73.2%で、前回調査より1.9ポイント増えています。その内容については「育児の方法について」が46%で最も多く、「発育や発達に関すること」が43.2%、「食事や栄養に関すること」が33.9%で、育児不安の解消が課題と言えます。

## 青壮年の調査結果(抜粋)

### ●健康づくりのために何か実行していることがありますか？

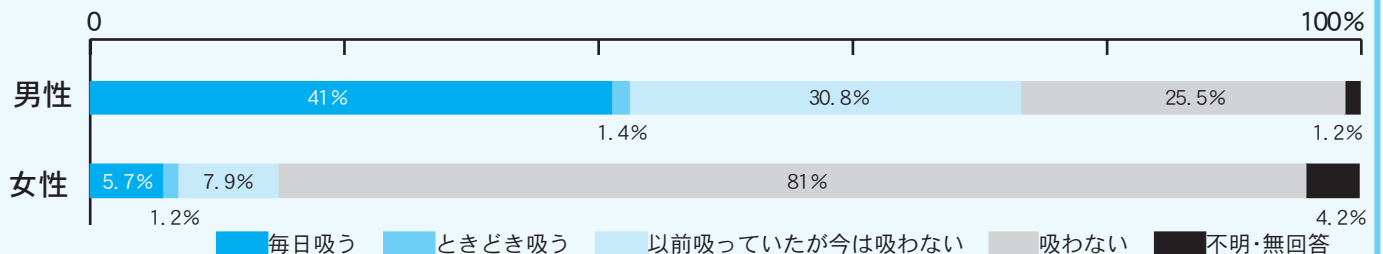
#### 男性

- 1位 趣味や気晴らしに時間をつくる (38%)
- 2位 適度な運動をする (34.6%)
- 3位 睡眠を十分にとる (31.6%)

#### 女性

- 1位 体重を量る (43.7%)
- 2位 食事の量やバランスに注意する (40.1%)
- 3位 睡眠を十分にとる (39.8%)

### ●喫煙の習慣



喫煙歴をみると男女間で大きな差があり、女性が14.8%に対し男性は73.2%となっています。また、現在たばこを吸っている人に今後の喫煙について尋ねると、「やめたい」が38.7%、「本数を減らしたい」が31.6%、「特に考えていない」が28.1%となっています。たばこ対策としては、現在吸っている人の約7割はたばこの本数を減らしたり、やめたいと考えている実態があることから、医療保険での禁煙治療など有効的な方法があることなど情報提供をするとともに、公共施設を受動喫煙防止が徹底されるよう働きかけていくことが課題と言えます。

■問い合わせ先 市役所健康課 ☎ 672 - 5269